

外食が堅調、中食が好調

## デザート、冷凍食品など55品目の業務用食品を調査

2014年、CVSや量販店の惣菜向けが好調

総合マーケティングビジネスの株式会社富士経済(東京都中央区日本橋小伝馬町 社長 阿部 界 03-3664-5811)は、2回に分けて9カテゴリー110品目を対象に、業務用食品の市場を調査し、市場の動向を捉えるとともに市場特性やユーザー側の使用状況を分析した。

第1回目の調査では、調味料、調味食品、トマト加工品、スープの4カテゴリー55品目を調査した。今回の第2回目の調査では乳油製品、デザート、冷凍食品、ステープル、その他食品の5カテゴリー55品目を明らかにし、加えて全9カテゴリーのユーザー業態別の市場動向を分析した。その結果を「業務用食品マーケティング便覧2014 No.2」にまとめた。

### <カテゴリー別の市場動向>

	2013年	2014年見込	2013年比
乳油製品	3,550億円	3,544億円	99.8%
デザート	1,282億円	1,291億円	100.7%
冷凍食品	5,717億円	5,742億円	100.4%
ステープル	2,045億円	2,065億円	101.0%
その他食品	1,620億円	1,637億円	101.0%

乳油製品ではバターが乳牛の頭数の減少や悪天候などにより生産が滞っており、需要が高いにも関わらず縮小が見込まれる。一方マーガリン・ファットスプレッドはバターの代替需要により微増が見込まれる。チーズフード類は外食産業などで扱いやすさが支持されて導入が進むなど好調である。2014年の市場は3,544億円が見込まれる。

デザートではアイスクリーム類が外食業態のピュッフェ形式で拡大しているほか、ソフトクリーム・シェイクミックスはインターネットカフェのような飲食を主目的としない業態での取り扱いが増加しており、観光客数の回復に伴い拡大が見込まれる。また冷凍和菓子は病院・高齢者施設で需要が増加しており、今後も拡大が期待される。2014年の市場は1,291億円が見込まれる。

冷凍食品では商品の原材料に使用する水産品、畜産品を海外から輸入するケースが大半であり、近年の原材料価格の高騰に加え、2013年は円安の影響が重なったことを受け、国産原料で展開する一部の商品を除き、価格改定が実施された。冷凍切り身魚は原材料の高騰を受けながらも病院給食、高齢者福祉施設給食、高齢者宅配を中心としたユーザーに骨なし商品が支持され拡大している。2014年の市場は5,742億円が見込まれる。

ステープルでは冷凍そば、冷凍うどん、冷凍中華めんの麺類において惣菜向けが好調で、セットメニューとしての小容量メニュー対応商品の需要が増加している。また、冷凍パスタでは生パスタが好調で拡大している。2014年の市場は2,065億円が見込まれる。

豆加工品、山芋加工品などのその他食品では、CVSをはじめとする中食需要を追い風に拡大する品目が目立っている。サラダ類は中食向けの需要増加に加え、外食業態でもオペレーションの簡素化のニーズを取り込み、拡大している。2014年の市場は1,637億円が見込まれる。

【業務用食品の全体市場】

2013年	2014年見込	2013年比
2兆3,348億円	2兆3,457億円	100.5%

本調査110品目の合計

調味料、調味食品、トマト加工品、スープ、乳油製品、デザート、冷凍食品、ステープル、その他食品の9カテゴリー110品目の業務用食品市場は、2014年、中食業態が好調であり様々な品目で実績を伸ばし、震災後低迷していた外食業態も徐々に回復の兆しがみられることから、全体で2013年比0.5%増の2兆3,457億円が見込まれる。

CVS惣菜が利便性の高さやメニューの多様化で成長を続けている。女性や高齢者などへ客層が広がったことでCVS惣菜向けは拡大しており、2014年は2013年比2.1%増の1,749億円が見込まれる。また量販店惣菜が共働き世帯の増加や個食化、調理の簡便化志向を背景に好調であり、2014年の量販店惣菜向けは2013年比1.4%増の2,734億円が見込まれる。

< 調査対象 >

乳油製品(7品目)	バター、マーガリン・ファットスプレッド、プロセスチーズ、ナチュラルチーズ、チーズフード類、生クリーム類、冷凍ホイップ済みクリーム
デザート(6品目)	アイスクリーム類、ソフトクリーム・シェイクミックス、冷凍ケーキ、冷凍プリン、冷凍ゼリー、冷凍和菓子、
冷凍食品(26品目)	冷凍ハンバーグ、冷凍肉だんご・ミートボール、冷凍鶏の唐揚げ類、冷凍やきとり、冷凍チキンカツ、冷凍トンカツ、冷凍メンチカツ、冷凍串カツ・フライ類、冷凍水産カツ、冷凍水産唐揚げ類、冷凍切り身魚(骨なし、骨ごと)、冷凍焼き魚、冷凍煮魚、冷凍エビフライ、冷凍イカフライ、冷凍カキフライ、冷凍白身魚・その他水産フライ、冷凍餃子、冷凍焼売、冷凍春巻、冷凍グラタン類、冷凍コロッケ、冷凍天ぷら、冷凍野菜、冷凍たこ焼、冷凍お好み焼
ステープル(8品目)	冷凍うどん、冷凍そば、冷凍中華めん、冷凍パスタ、乾燥パスタ、冷凍米飯、プレミックスパウダー(加糖)、プレミックスパウダー(無糖)
その他食品(8品目)	サラダ類、惣菜フィリング、ジャム類、ツナ加工品、卵焼き類、どんぶりの具、豆加工品、山芋加工品

< 調査方法 >

富士経済専門調査員による業界関連企業、団体へのヒアリング調査

< 調査期間 >

2014年4月～5月

以上

資料タイトル	「業務用食品マーケティング便覧2014 No.2」
体裁	A4判 252頁
価格	書籍版 140,000円+税 PDF/データ版 150,000円+税 書籍版・PDF/データ版セット 160,000円+税
調査・編集	株式会社富士経済 東京マーケティング本部 第一統括部 第一部 TEL:03-3664-5821 FAX:03-3661-9514
発行所	株式会社富士経済 〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町12-5 小伝馬町YSビル TEL:03-3664-5811(代) FAX:03-3661-0165 e-mail:info@fuji-keizai.co.jp この情報はホームページでもご覧いただけます。 URL: <a href="http://www.group.fuji-keizai.co.jp/">http://www.group.fuji-keizai.co.jp/</a> <a href="https://www.fuji-keizai.co.jp/">https://www.fuji-keizai.co.jp/</a>